

第 41 回基本政策部会 議事要旨

1 日 時

令和 7 年 2 月 28 日（金） 11:00～12:00

2 場 所

中央合同庁舎第 4 号館 4 階 共用第 4 特別会議室

3 出席者

(1) 委 員

白坂部会長、常田部会長代理、青木委員、石田委員、臼田委員、漆間委員、遠藤委員、片岡委員、工藤委員、篠原委員、中須賀委員、南委員

(2) 事務局

宇宙開発戦略推進事務局

風木局長、渡邊審議官、猪俣参事官、松本参事官、山口参事官

(3) 関係省庁

総務省国際戦略局宇宙通信政策課

扇課長

文部科学省研究開発局宇宙開発利用課

嶋崎課長

経済産業省製造産業局宇宙産業課

高濱課長

防衛省防衛政策局戦略企画参事官付

下條戦略第 1 班長

4 議事要旨（○：意見等）

事務局から資料 1、資料 2 に基づいて説明。

委員から以下の意見があった。

<宇宙技術戦略の改訂（案）について>

- 宇宙技術戦略の改訂としてよくまとめられている。
- ソリューションやニーズを見据えた技術開発を進めることが重要。
- 技術競争力を産業競争力に転換できるかどうかは今後の課題。
- 南海トラフ地震の発生が迫っているとの指摘もある中、防災の観点でどのような宇宙技術が必要になるのか、実践も踏まえつつ考えられると良い。
- アンカーテナンシーに加え、国際的な技術標準化など、海外販路拡大も有効。
- 宇宙標準スキルについて、必要なスキルを示すだけでは人材が来ないので、宇宙業界で働くような人材になれる、ということを示すことも重要。
- 民間の輸送分野での取組が進展することが衛星も含めた宇宙産業に対する民間ファイナンスを拡大していく上でも重要になる。

以上